

■ 秋田の開業女医の草分け

山田 縫

やまだ めい

出身地 能代市

1882年（明治15年）～1933年（昭和8年）

阿仁町の山田又蔵と、若くして結婚。医師を志して夫とともに上京。私立東京医学校に学び、医術開業試験に合格。新潟・高橋病院の勤務医を経て、1916年秋田市に山田医院を開業。秋田県の開業女医の草分け。



年譜

- 1882年 能代市に生まれる。旧姓・中西、幼名・又エ。
- 1896年 阿仁町の山田又蔵と結婚。
- 1903年 医師を志し夫と共に上京。私立東京医学校に入学。
- 1904年 前期医術開業試験に合格。
- 1912年 後期医術開業試験実施試験に合格。医籍登録される。
東京帝国大学医科大学、青山内科で臨床の研修を積んだ後、新潟市の高橋病院に勤める。
- 1916年 秋田市に産科・婦人科・小児科医院開業。
- 1927年 秋田市健康保険医。
- 1933年 秋田市で没。51歳。